

## 令和3年11月 第1回定例庁議

- 1 開催日時 令和3年11月22日（月）午後1時～午後2時30分
- 2 開催場所 4階特別会議室
- 3 付議事項（第6条）

(1) 指示事項（市長の指示、注意等）

丸亀市のコロナウイルス感染者はゼロが続いているが、第6波に備え、引き続き3密を基本とした対応をお願いします。

新市民会館の整備については、市議会特別委員会の方で順次協議を進めているが、全庁をあげて取り組まなければならない難しい課題と考えている。縦割りではなく、横のつながりを意識し、柔軟に対応していただきたい。

(2) 審議事項（市行政運営の基本方針、総合計画、重要議案、主要事業計画等の策定及び調整に関すること）

①第11次交通安全計画（案）について（市長公室長）

県の交通安全計画の見直しに合わせて、市の計画についても交通安全対策会議において策定を進めている。現時点の案をお示しするので審議をお願いします。

（資料に基づき説明＝市長公室危機管理課長、交通防犯担当長）

②教育大綱（令和4年度版）（案）について（市長公室長）

平成27年度に策定した教育大綱について、総合教育会議で意見をいただきながら見直しを進めている。現時点の案をお示しするので審議をお願いします。

（資料に基づき説明＝市長公室秘書政策課）

③第2次国土強靱化地域計画（案）について（市長公室長）

県の見直しに合わせて、齟齬が無いよう修正を加えている。現時点の案をお示しするので審議をお願いします。

（資料に基づき説明＝市長公室秘書政策課）

・県の計画で防災へリに関する記載はあるか。市の計画で、将来的なへリポートの整備など関連した内容の記載が必要ないか確認していただきたい。（副市長）  
⇒県の計画に記載はある。記載の必要性について再度確認する。

・計画期間は定めなくてもよくなったのか。（副市長）  
⇒もともと県の定めがなかったので、県の見直しに合わせて市も見直しを行う旨の記載としているが、表現を再度検討する。

・国県に諮る必要など自主性が損なわれている印象を受ける。（モーターボート競走事業管理者）

⇒防災上の指針になる最上位の計画という位置付けで、国や県の計画をもとに作成することとなっている。今後の国庫補助金等の取扱いについて、これまで

の重点化から要件化になる予定となっているため、各部署における関連事業についての記載漏れがないかあらためて確認をお願いする。また、今後随時見直しを行っていくので、必要な場合にはその都度報告いただきたい。

- ・交通インフラの強靱化の観点から新幹線に関する記載があるが、公共交通に関する内容も入っているか。(副市長)
- ⇒記載の仕方も含めて検討する。

(3) 報告事項(市政に重大な影響を与える法令等の制定改廃、国及び県の動向、又は重要な事務事業の進行状況に関すること)

①自治基本条例の見直しに関する検討結果報告書について(市長公室長)

条例中に、5年を超えない範囲での見直しが規定されており、今年度自治推進委員会を中心に検証作業を進め、本日同委員会より提言書の提出をいただいた。提言書の実行にあたり、各部署においても関連することがあるため確認をお願いする。

(資料に基づき説明＝市長公室秘書政策課副課長)

4 その他

①資料館でのニッカリ青江に関する展覧会について(教育部長)

10月16日から一月あまり開催していた展覧会が昨日終了し、来場者は11,079人と、有料の展覧会で初めて1万人を超える結果となった。観光協会や地域のイベント協力店舗などが丁寧なおもてなしで対応していただき、SNSなどの反響を見ても来場者から高く評価を受けている。石垣PR館も4,000人と普段の数倍の来場があった。

②丸亀城石垣崩落復旧整備事業における石材置場の状況及び緊急課題について

(教育部長)

石垣復旧工事の過程で、新たに2,400個の石置場が不足しているので報告する。今後、各部にも相談させていただくので協力をお願いする。

- ・今の想定でどのくらいの広さが必要か。(副市長)

⇒約5,000㎡で市の陸上競技場の半分程度の広さが必要である。

③人事院勧告について(市長公室長)

国では期末手当の0.15月分減額という勧告が出ている。本市はこれまでも国の人事院勧告に基づいて対応してきており、国会が開催される見込みがなく12月議会での提案は難しく、国の動向を見て対応したい。

④GIレース京極賞について(ボートレース事業局次長)

11月14日から19日にかけて開催した京極賞について、売上は100億179万9千円、前年比2.8%増という良い結果となった。来場者も、若い方を中心ににぎわい、感染症対策を取りながら無事成功裏に終えることができたので報告する。

5 副市長から

今日が12月定例会の議案発送だが、一般質問はもちろんのこと、議案提案の部局については、常任委員会での説明資料など事前の調整をお願いする。

## 6 教育長から

修学旅行について、中学校は6校全て、小学校は16校中5校が順調に終えている。運動会は、一昨日の土曜日に小学校4校が開催し、予定していた全ての小中学校で実施することができた。また、部活動では、東中の野球部が県の新人戦で優勝し、全国大会出場を決めた。夏の全中に続く快挙である。西中のバスケットボール部女子も、県予選会で優勝し、全国U-15選手権大会に出場する。部活を頑張っている子どもたちの励みになると思う。

## 7 モーターボート競走事業管理者から

京極賞については、初戦からSG出場者が次々と脱落し、若手選手が優勝するなど世代交代を感じたレースとなった。ボートレース事業局においても、情報発信の面など若い職員の意見を聞きながら進めており、今回の売上も良い結果となっている。各部においても、新たな施策を考える際には、若い職員に意見を聞きながら事業を進める仕組みも検討していただきたい。

## 8 出席状況

### (1) 庁議構成者（第5条）

職	氏名	出欠
市長	松永恭二	○
副市長	横田拓也	○
教育長	金丸眞明	○
モーターボート競走事業管理者	大林諭	○
市長公室長	山地幸夫	○
総務部長	栗山佳子	○
健康福祉部長	宮本克之	○
市民生活部長	小山隆史	代
都市整備部長	吉本博之	○
産業文化部長	林裕司	○
ボートレース事業局次長	福本泰幸	○
教育部長	七座武史	○
消防長	田中道久	○
議会事務局長	渡辺研介	○

### (2) 関係職員（第9条）

市民生活部長代理	
市民生活部生活環境課長	松 岡 慎 司
市長公室職員課長	徳 田 寛
総務部財政課長	宮 西 浩 二
市長公室危機管理課長	満 尾 隆 弘
市長公室危機管理課交通防犯担当長	牛 尾 良 子

(3) 事務局（市長公室秘書政策課）

市長公室秘書政策課長	窪 田 徹 也
市長公室秘書政策課副課長	谷 本 智 子
市長公室秘書政策課政策推進担当長	宇 野 大志郎
市長公室秘書政策課主任	大 川 智
市長公室秘書政策課副主任	安 藤 悠 子